



第2回ソフト磁性研究会「ソフト磁性材料研究の課題と展望」

ソフト磁性材料はトランスコア・インダクタといったパワー用受動素子などに幅広く利用されていますが、その学理の体系化は十分に進んでいません。本研究会では、磁性微粒子の研究開発と課題について紹介し、その後学術的立場から課題と今後の展望について議論します。皆さまのご参加をお待ちしております。

日 時 2022年9月22日(木) 17時30分～19時00分

場 所 福岡工業大学 D棟3階D34 (J会場)

17:30～17:35

(1) はじめに

東北大学 遠藤 恭

17:35～18:15

(2) 独自の水アトマイズプロセスによる軟磁性粉末の特徴 (仮)

エプソンアトミックス(株) 大塚 勇

18:15～19:00

(3) 参加者による総合討論

*講演時間中に、適宜、一時休憩が入ることがあります。

企画責任者 遠藤 恭 (東北大学)

参加費 無料

申込・問合せ 9月21日(水)までに E-mailにて氏名・所属・電話番号を明記してお申し込み下さい。(感染症対策の観点から、参加者の上限を設ける場合があります。上限に達した場合、ご参加頂けない可能性がありますので、予めご了承ください)

大阪大学 白土 優、東北大学 遠藤 恭

E-mail: softmag_jim@mat.eng.osaka-u.ac.jp

本研究会の開催に際して、日本金属学会 2022年秋期講演大会における新型コロナウイルス感染防止対策と参加者へのお願いに準じた対策を行いますので、ご理解とご協力をお願い致します。詳細は 日本金属学会 2022年秋期第171回講演大会ウェブサイト

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jim2022autumn/top>

をご参照ください。